九品仏自治会だより

http://setagaya-chousouren.org/　トップ→町会・自治会一覧
（世田谷区町総連ホームページ）

発行者　九品仏自治会
会長　横山　昭夫
奥沢8-7-4(3701-7558)
発行日　2016.7.20　VOL.213

まちかど防災訓練

［今年は、8丁目の奥沢西公園周辺で開催しました。参加者のお一人で、最近この地域に新居を構えた3歳の双子のお父さんから体験レポートを寄せていただきました。］

6月25日、九品仏自治会の消防訓練が行われました。幸いにして梅雨の合間の曇り空となり、玉川消防署奥沢出張所から所長と4名の隊員、町内から約40名のみなさま、大勢の方々が参加しました。

最初に消火器訓練が行われました。訓練の中で消防署の方からは、初期消火で対応出来るのは人の高さの火柱までということ、消火器の作動時間は10秒程度と短いこと、火ではなく下の方の火元を狙うこと、などのアドバイスを頂きました。

次にスタンドパイプ訓練が行われました。スタンドパイプは九品仏小学校脇にある九品仏自治会防災備蓄倉庫から運びました。大規模地震など、消防車が間に合わなくても、対応出来るように用意されたものだそうです。あいにく東京都の出水制限により、水を出した訓練は出来ませんでしたが、道路上のマンホールを開け、消火栓にスタンドパイプを設置し、ホースを繋げるところまでの訓練を行いました。

最後にAEDを使った救護訓練が行われました。成人、子供、幼児で心臓マッサージのやり方を変えて、幼児には圧迫し過ぎないようにすることを教わりました。同時に地元の九品仏地区社会福祉協議会で作成された付近のAED設置マップを頂きました。徒歩5分以内でもAED設置個所は複数あることを初めて知り、大変参考になりました。被害を最小限に食い止めるには、初期対応力を上げること、また付近の皆さまのご協力が大事なのだと改めて感じた一日でした。

8丁目7番　矢野浩仁

カレンダー

7月

22日～31日　夏休みラジオ体操会（浄眞寺）
23日（土）親子盆踊り大会（八幡小学校校庭）
26日（火）防災部会

8月

5・6日（金・土）さぎそう展（活動フロアー）
20日（土）世田谷区たまがわ花火大会
23日（火）回覧、組織部会
27日（土）親子で花火を楽しむ会（浄眞寺参道）
30日（火）避難所運営スタッフ合同訓練（八幡小学校）

九品仏小PTAの古紙回収・自治会ふれあい会　は8月はお休みです。

日赤募金へのご協力ありがとうございました。
自治会地区の募金総額714,270円(7/12現在)

裏面をご覧下さい！

- ＊「日赤募金の扱い」その後
- ＊9月・10月の「ふれあい会―手芸」予告
- ＊敬老祝いの申請について
- ＊自治会会員票　更新作業へのご協力お願い

回覧												

9月10月のふれあい会 予告

9月13日(火曜日)・10月11日(火曜日)
午後1時～3時　九品仏地区会館

ーかんたんな手芸ー
(材料はこちらで用意します)

①どこでもポケット(手縫い)
小さなお子さんからお年寄りまで便利に使えます。
持ち物：縫い針･はさみ・定規など

②ガーター編みの暖かソックスカバー
持ち物：(お持ちの方は)棒針8～10号

③簡単パッチワークのミニミニポーチ
持ち物：縫い針･はさみ 等

問合せ・申込先などは、8月の自治会だより・掲示板でおしらせします。

自治会会員票の更新のお願い

6月の自治会だよりでお知らせしたように、会員票の更新作業が始まりました。自治会では、入会時に記入していただいた会員世帯の「会員票」を元に会員台帳を作成し、事業や活動を企画/運営しています。古くからの会員世帯の場合50年近くも前の資料のままの場合もあります。世代交代したご家庭でも、新たな世帯代表の届けがない場合が少なくありません。

自治会の今後の活動を円滑にするためにも、新しい会員票に必要事項をご記入の上、8月中の回収にご協力下さい。

会員票の情報は理事会で責任を持って管理し、自治会活動にのみ使用します。

日赤の募金は？　理事会報告

「自治会が赤十字の募金を集めるのには反対。」という総会での一部の意見に対し、自治会として日赤募金をどう扱ったら良いか一年かけて検討することになっています。6月の理事会で日本赤十字東京支部の地域推進係長青柳氏から日赤の活動について話を聞きました。以下に要点を掲載しますのでお読みください。

会計について、赤十字運動の強化月間(5月)に赤十字の各支部が町会などを通して活動資金を集めます(約6億円)。これに年間通じての個人･法人からの寄付(約6億円)を合わせた寄付金で、災害救護活動、人件費、広報活動、救急･安全講習会 といった、日本赤十字の活動を賄っています。また1割程を本社の活動資金に回します。病院運営･血液事業は別会計です。

熊本地震に際しては、災害救護活動として、全国から206の救護班(医療チーム)、医療支援要員・こころのケア要員を多数派遣しました。 また被災地からの要望に応じて毛布･ブルーシート･安眠セット を支援物資として配布しました。

災害時に集める募金(義援金)は、全額被災者への見舞金となります。被災地の復興支援には回りません。熊本地震では約153億7千万円を受付け、106億6千万円が送金済みです(6月7日現在)。送金に伴う手数料は上記の活動資金から支払われます。　以上

自治会の理事会で継続審議をしていきます。

敬老祝いの申請を！

自治会では、75歳以上のご家族が同居しておいでの会員世帯に敬老祝いをお届けします。該当するご家族がおいでまだ当会にお知らせいただいてない場合には、綴じ込みの用紙に記入して8月10日までにお近くの理事までお届け下さい。

会費の集金の際に既にお知らせいただいた方、また昨年お祝いをお届けした方は、改めて申請の必要はありません。